

12月議会一般質問を傍聴 具体性に欠ける町答弁

12月定例議会一般質問が16日行われました。12月議会は町民の傍聴参加を促進させるため、休日（土）議会として開催されています。

傍聴は平日より格段に多く、マスコミ関係者を含めたべ25人（昨年は30名）でした。8名の議員が、生活改善・学校給食、移住定住施策、町おこし施策など身近な問題を取り上げて質問しました。

質問時間は1人あたり40分に制限されているので、各議員は早口に急ぐ様子があり、やはり時間が足りないと感じました。

町側の答弁は説明が長く、ほとんどが「検討します」で終わっていました。

各議員は詳細な質問事項を10日前に町側に提出しているとのことなので、検討する時間は十分あったはず

です。

答弁は「検討した結果、実施するのかもしれないのか、その理由」を明確にすべきではないでしょうか。

薄井孝彦議員は、①町民の福祉・健康の増進対策に

就学援助入学準備金 入学前支給に

来年小学校に入学する児童を持つ就学援助受給者に、入学準備金を入学前の3月に支給されることになりました。中学校の入学準備金の支給は、今年3月に実現しています。

就学援助の入学準備金の3月支給を求めて一般質問で何度も取り上げましたが、



ついて、②町なかの活性化

対策について。服部久子議員は、①放課後子ども総合プランについて、②国民健康保険制度の広域化で国保料値上げになるのか、③臨時保育士の待遇改善、④難聴者と外国人住民への支援、について質問しました。

中島 牛越邦夫

た。

やつと町は、中学校入学準備金を今年3月に支給し、小学校入学準備金は、

学習会に参加

どうなっちゃうの！日本の憲法

国会で9条に自衛隊を書き込む改憲発議をさせないために、早急に3000万署名の取り組みが必要と強く感じました。

参加者

新春 憲法学習会

アベ改憲のねらいは何？

皆で一緒に学習し、憲法を生かす全国統一署名に取り組みましょう。

日時 1月13日（土）

午後1時半～3時半

講師 金枝真佐尋弁護士

（大町・あおぞら法律事務所）

主催 日本共産党池田ファンクラブ

お誘いあつてご参加ください。

名護市長選挙

稲嶺現市長の再選を必ず！

軍用の部品が保育園に落下したのに続いて、今度は米軍ヘリの窓が小学校校庭に落ちてきた。オスプレイや軍用ヘリそのものも頻繁に墜落、アメリカ兵の暴行・飲酒運転なども沖縄に基地があるが故の出来事です。腹が立つことばかりで「もう勘弁して」と言いたい。

民医連医療生協の新基地反対「座り込み13周年連帯行動」が取り組まれ、辺野古漁港にある闘争小屋を訪れました。

このテントは、地元の人々が埋め立て反対座り込み行動を最初に起こした場所です。私も10年以上前から何度も来て応援しているし、民医連も毎年この座り込み闘争を続けている人たちに、寒さ対策として「木炭」を贈呈し続けているのです。

右翼から何度もテントを撤去しろと妨害されましたが、今まで存続出来たのは稲嶺市長の毅然とした態度があったからです。

その日、抗議船舶長の北上田さんから、基地建設現場の現状の話を聞きました。「工事は決してい、問題点を多く抱えて防衛局は八方塞がりになって

いる」といいます。

来年早々に迫った名護市長選（1月28日告示、2月4日投票）は知事選の前哨

憲法9条を変える動きを

ストップさせましょう！

私たちは「憲法を生かす全国統一署名」に取り組んでいます。その中で皆さんから多くの疑問をお聞きしました。一部を掲載します。

Q：安倍総理はなぜ憲法9条を変えたいのでしょうか？

A：9条に自衛隊を明記したいということ。そもそも現行9条には「戦力」を保持しないと記されています。しかし自民党が平成24年に決定した改正草案では「国防軍を保持する」と書かれており、いづれ自衛隊が海外で戦争できるよう

戦です。

稲嶺市長も「僕が市長である限り新基地建設は阻止する」と決意表明。何としても勝た

にしたいということです。

改憲発議には衆参両院3分の2の議席を持つ今が安倍政権のねらいです。

「今でしょう」は許されません。9条の「戦争放棄」は名ばかりの空洞化になっでしまします。戦後一人も戦争で命を落とさなかったのは今の憲法があったからではないでしょうか。

Q：「北朝鮮の脅威に対応するには改憲も仕方ないのでは」との声も聞かれますが？

A：国連安保理決議に違反する北朝鮮の暴挙には粘り強く糾弾するべきです。も



し軍事衝突になったら恐るべき犠牲は避けられません。対話否定論を日本の総理が公然と言うのは理解できません。

平和憲法を私たちひとり一人が自覚し、訴えることが大事ではないかと考えます。

Q：私たちにできることはなんでしょうか。

A：地道に私たちが意思表示をすることではないかと考えます。

12月～5月までにあらゆる場で署名活動を行い、3000万人の署名を目標に訴えていきましょう。ご協力をお願いいたします。

日本共産党池田ファンクラブ



LOVE9条
あなたも
3千万人
署名を！
ストップ！
安倍改憲